

観察研究へのご協力をお願い

社会医療法人 博愛会では、以下に該当される患者様を対象とした
臨床研究（後ろ向き観察研究）を実施しております。

課題名【 糖尿病性乳腺症の画像的特徴の検討】

- 研究責任者：診療放射線技師 原口織歌
- 研究の概要
糖尿病性乳腺症は糖尿病患者に認められる比較的稀な乳腺症(良性疾患)です。
しかし、症状や画像検査(マンモグラフィや超音波)において乳癌との鑑別が難しい場合があり、診断には注意が必要です。本研究では、当院で糖尿病性乳腺症と診断された症例を振り返り、画像的特徴を抽出することで日常の検査や診断に役立つ情報を得る事を目的としております。
- 研究の対象となり得る患者様
糖尿病既往があり、当院にて 2018 年 5 月から 2022 年 5 月までに臨床的または画像的に糖尿病性乳腺症とされた症例の方が対象です。
- 研究の方法
後ろ向き観察研究
当院にて 2018 年 5 月から 2022 年 5 月までに臨床的または画像的に糖尿病性乳腺症と診断された糖尿病既往歴のある症例を抽出し、下記の項目について調査します。
<調査項目>
①既往歴 ②糖尿病治療薬使用の有無 ③糖尿病罹患期間 ④視触診の結果
⑤マンモグラフィ画像所見 ⑥超音波画像所見 ⑦病理結果
- 研究期間
倫理審査委員会承認日 ～ 西暦 2023 年 12 月 31 日
- 情報の保管・管理
研究責任者は、研究等の実施に関わる文書（申請書類の控え、通知文書、症例報告書、その他データの信頼性を保証するのに必要な書類または記録など）を CT 室の鍵のかかるロッカーに保管致します。保管期間は、研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は研究結果の 最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間と致します。 保管期間終了後に紙媒体に関してはシュレッダーで裁断し破棄し、其他媒体に関しては適切な方法で破棄致します。

- 資金と利益相反

本研究は、研究資金はなく、研究に関して開示すべき利益相反はございません。

- 研究成果の公表について

本研究の成果は 2023 年 6 月 29 日～7 月 1 日に開催される第 31 回日本乳癌学会学術総会において成果を発表致します。

公表の際には、個人が特定される事がないよう、十分配慮致します。

なお、本研究で得られた情報については、倫理審査委員会で承認された場合に限り、別な研究材料として二次利用する可能性があります。

本研究の実施については、「社会医療法人博愛会 倫理委員会」で承認されています。

お名前・住所などの個人情報 that 本研究で利用されることは無く、あなたのプライバシーは厳重に守られ、一切公表されません。

このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者様のお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む実施についての情報を公開することが必要とされています。

本研究について何か気がかりな点や、より詳しくお聞きになりたい点等ございましたら、下記相談窓口までお問い合わせください。

本研究の対象に該当する場合であっても、ご自身の情報や画像情報を用いての本研究への協力をご希望されない場合は、あなたの情報を本研究に用いることは致しません。

その際は、遠慮なく下記「お問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

2022 年 11 月



<問い合わせ 連絡先>

社会医療法人博愛会 相良病院

放射線技術部・放射線技師

原口 織歌

[TEL:099-224-1800](tel:099-224-1800)

(平日 9 時～16 時)